

## お わ り に

副校長 横山 和幸

臨時教育審議会第三次答申で、「障害児教育」の充実について提言している。その中で、「障害の重複・重度化等に対応する必要の増大にかんがみ、それぞれの障害を克服・改善するのに適切な教育指導のための組織や施設の整備を行うとともに、教育内容・指導法の開発を推進する」と述べている。このことに関連して、附属学校などにおける研究の在り方を見直し、さらに実践的・専門的研究の推進とその成果の活用を図るとしている。

本校では、昭和61年度から新しいテーマで研究を推進することになり、「研究テーマを探る」という観点から研究に取り組んできた。昭和62年度は、「子どもを知る」という視点から研究を推進してきた。「かかわり合いの豊かな子ども」を意図性、調整度、協約性の三つの指標からとらえてきた。さらに、身体、情緒、認知の三基盤との関係を探ってきた。教師の子どもをみる目を確かなものにするため、各グループ別に観察し、討議を重ね、全体研究へと深めてきた。

今後は、三指標と三基盤との関係やこれまでの研究の成果を授業の中で、どのように生かしていくかという課題に取り組まなければならない。

ここに二年間の研究の歩みをまとめたが、率直な御批正、御指導を賜れば幸いである。これまで夜遅くまで研究に専念した研究同人各位に深甚なる謝意を表したい。

### 研 究 同 人

校 長 木佐貫 哲

副校長 横山 和幸

教 頭 永江 武紀

〈 小学部 〉

〈 中学部 〉

〈 高等部 〉

教 諭 福田 孝志

教 諭 出来 喬

教 諭 前田 房雄

〃 前岡 昌利

〃 宮内 英光

〃 平屋 浩司

〃 古賀 政文

〃 稲田 明弘

〃 白石 民夫

〃 中村 良一

〃 濱島 直

〃 堂免 良久

〃 山口 敏親

〃 五反田 勝

〃 北園 博之

〃 宇治野 朋子

〃 山下みずほ

〃 岩本 伸一

〃 西垂水ひとみ

〃 帖佐 千江

〃 竹宮 一恵

養護教諭 久保早百合

講 師 喜田 雪絵

〃 上國料里美

転 出 森尾 恭光

上村 伸雄

萩原美佐子

横井 慎一

山下加代子

吉國 潔

---

研究紀要 第6集

かかわり合いの豊かな子どもをめざして

編 集 鹿児島大学教育学部附属養護学校

印刷所 黒木印刷有限公司

鹿児島市荒田一丁目5-21

電話 56-0840 (代)

---